

市民活動交流センター 「ミナクール」の運営

文化サークルやスポーツ団体などの市民活動団体に打ち合わせ場所の提供やチラシ・会報などの資料づくりの支援を通じて市民活動の活性化を進める市民活動交流センター「ミナクール」。

市は、この「ミナクール」の運営を「ミナクール運営協議会」と協働して行っています。

「ミナクール運営協議会」は、施設の利用の受付や市民活動情報の提供、ミナクール通信の発行、市民活動に関する講習会の開催など、施設の運営を通して市民活動の活性化に向けた幅広い活動を行っています。



村中 敬維 さん

むらなか ひろゆき／福住
ミナクール運営協議会会長

「ミナクール」の運営を市民協働で行うことは、利用者と運営者が同じ目線に立つことができるというメリットがあると感じています。「ミナクール」の運営に携わっている会員は自らほかの市民活動も行っています。施設の利用者には、同じく市民活動を実践している市民の立場から支援させていただいています。昨年開催した「ミナクール祭り」も主催者と参加者が同じ立場に立ち、いっしょに行う祭りとすることができました。「ミナクール」は市民活動の拠点として利便性の高い施設で利用者数も着実に増加しています。これからも気軽に立ち寄れる施設の運営を進めたいと考えています。



市民ギャラリー4階の「ミナクール」

「ミナクール運営協議会」のもつ柔軟で斬新な発想を活用することで、きめの細かいサービスの提供や多彩なイベント開催など弾力的な運営が行われています。

東千歳保育所での冬期間保育

東千歳保育所は、東千歳地区でも農作業を行う家庭の子どもを対象に、4月から12月の間に開設しています。

通年で仕事をする家庭が増えたため、1月から3月までの期間、「東千歳保育所父母と先生の会」が市の支援を受けながら東千歳保育所を運営しています。

保護者と保育士が市民活動団体として運営しているため、お互いの顔が見え、スピーディーで柔軟な対応ができます。

また、保護者の皆さんも自分たちで運営しているという責任感が芽生えるなど、市民力が向上しています。



東千歳保育所の保育

本に親しみ、千歳のまちを知る「出前読み聞かせ」

本の読み聞かせは、子どもたちに読書に親しむ機会を増やすためのきっかけづくりに役立ちます。また、歴史や自然、風土などを伝えることで、郷土千歳への愛着をもってもらうことができます。

子どもたちの読書のきっかけづくりとなるよう、市は「千歳ローターアクトクラブ」と協働し、絵本や紙芝居による出前形式の読み聞かせを行っています。題材は、千歳にゆかりのある飛行機や空港などです。

千歳ローターアクトクラブの企画力を生かしたこの取組は保育所などで高い評価を受けています。今後子どもたちの希望に合う工夫を凝らした読み聞かせが期待されます。



大型絵本の読み聞かせ